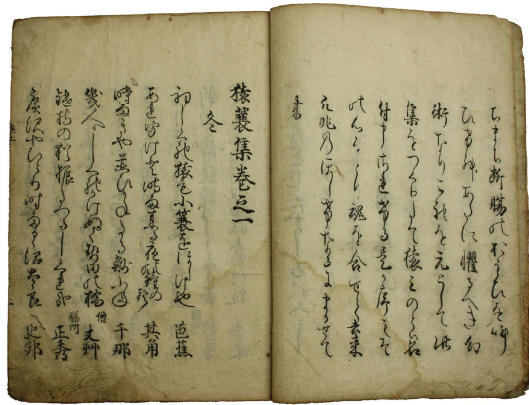


江東区芭蕉記念館が主催する時雨忌全国俳句大会は、令和3年で40回の節目を迎えます。これを記念して、選者や講師として関わった金子兜太や有馬朗人など約40名の俳人を、館蔵短冊や色紙などで紹介し、大会の軌跡を振り返ります。

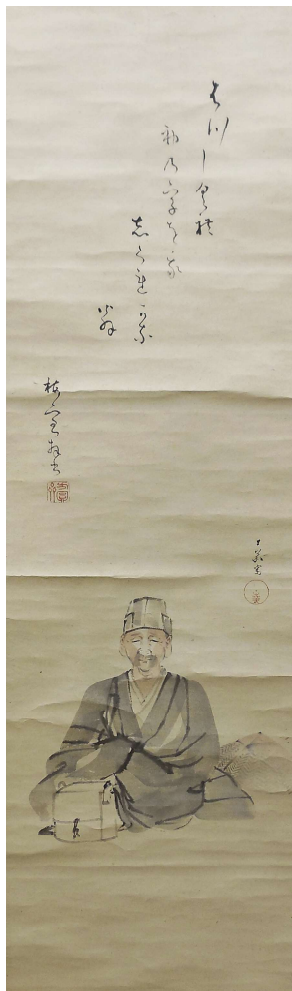
「時雨」は芭蕉が好んだ季語で、芭蕉の命日が10月12日の時雨の季節であったことから、宝暦13年(1763)に義仲寺で営まれた追善法要「時雨会」が行われたことを機に、「時雨忌」の名が定着していきました。こうした「時雨忌」の由来となった芭蕉と「時雨」にまつわる作品なども紹介します。

江東区芭蕉記念館 開館40周年記念企画展
「時雨忌俳句大会」40年
 ～現代の俳人たち～



『猿蓑』

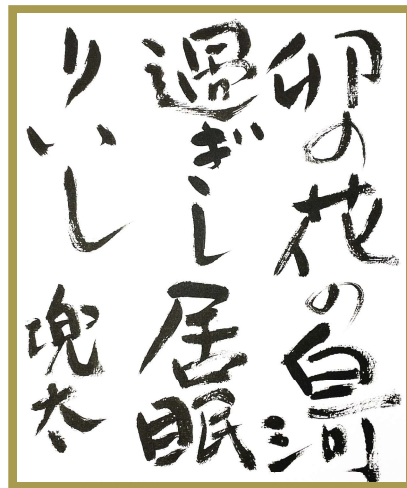
芭蕉庵史跡展望庭園



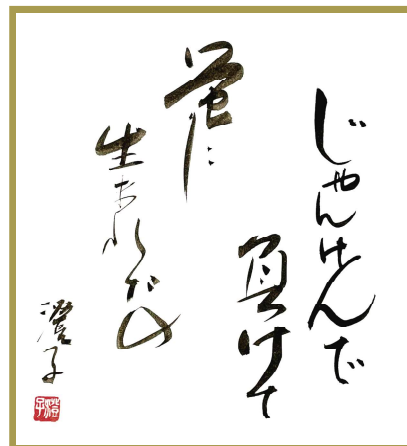
日華画 梅室賛「はつしぐれ」句 芭蕉坐像図



飯田龍太「春暁の」句短冊



金子兜太「卯の花の」句色紙



池田澄子「じゃんけん」句色紙



芭蕉庵史跡展望庭園のご案内

隅田川と小名木川に隣接し、芭蕉像や水辺の風景が楽しめます。

芭蕉記念館より徒歩3分(江東区常盤1-1-3)

開園時間 9:15~16:30 休園日 第2・4月曜日(祝日の場合は翌日)